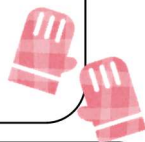


# 入浴中の事故を防ぎましょう



～冬でも起こる「熱中症」～



## 入浴中の事故はなぜ起きるのか？

これまで入浴中の事故は、暖かい部屋から寒い脱衣所へ移動した時に血圧の急激な変化により心筋梗塞を引き起こす「ヒートショック」が主な要因と考えられてきましたが、近年の調査で、大半は「熱中症」であることが明らかになってきました。

## 入浴中の熱中症のメカニズム



※体温上昇及び低血圧による意識障害のため自力で立ち上がることが困難となります。

## 鳥取県の現状

○入浴中死亡事故は

毎年 100 人前後



交通事故の  
約4倍

○冬季に集中し、

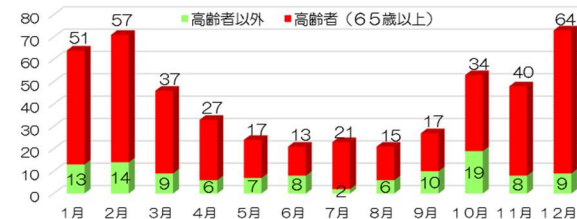
65歳以上が約8割



## 転倒、怪我等を含む脱衣所・浴室の救急搬送者数（人）

（2022年 鳥取県）

※鳥取県各消防局からの報告件数の集計より



## 入浴中の熱中症を防ぐには

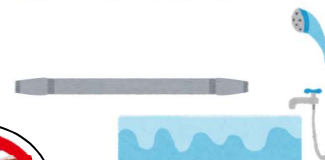
○入浴前に浴室、脱衣所も暖めておく。



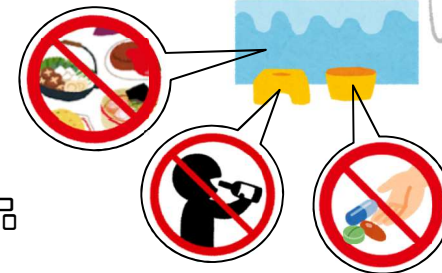
○入浴は41度以下で10分まで



○転倒防止に手すりを設置



○浴槽から出るときはゆっくり立ち上がる



○食事直後・飲酒後・医薬品服用後の入浴は控える

○入浴前に家族に一声



【お問い合わせ】

・鳥取市保健所保健総務課（企画連携係）0857-30-8521

